

カレンダー

※月曜休館 は休館日（変更する場合があります）

2月							3月							4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
2	3	4	5	6	7	8	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
9	10	11	12	13	14	15	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
16	17	18	19	20	21	22	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
23	24	25	26	27	28	29	29	30	31					26	27	28	29	30		

これからの行事予定

3月8日(日)10:00～15:00

弥生の茶会

席主 星社中 松涛会 1席 600円

※日程は都合により変更されることがあります。

※詳しくは広報おおさきでご確認下さい。

～ 茶室のある 伝統文化普及・研修の場 ～

祥雲閣のご利用について



入館・見学は無料です。

数寄屋造りの茶室 龍華庵（りゅうげあん）もご覧いただけます。和の空間で四季折々の庭園を眺めながら、500円で抹茶を味わえます。（10時～16時まで）

箏・謡・舞踊などの発表会やお稽古にご利用いただけます。

（使用料の例：研修室・午前 3,000円）

ご予約をお待ちしております。

祥しょう雲うん閣かく

たより Vol.12

東風こち吹かば匂いおこせよ梅の花
あるじなしとて春を忘れそ
菅原 道真

意味 東風（春の風）が吹いたら、
美しい花を咲かせておくれ、梅の花よ。
私がいなくても、春に花を咲かせるのを忘れないでくれよ。

大崎市祥雲閣

令和2年 1月22日発行

〒989-6105

宮城県大崎市古川福沼一丁目2番2号

TEL・FAX 0229-24-3385

◇◆◇季節のことば◇◆◇

立春

立春は冬と春を分ける「節分」の翌日です。江戸時代までは旧暦だったため、この日が一年の始まりでした。

また立春は一年で最も昼が短い冬至と、昼と夜の長さが同じ日である春分の日ちょうど中間にあたり、八十八夜などの節目の日は立春を基準に数えます。文字通り春の始まりを意味し、少しずつ春の気配が感じられるようになりますが、実際にはまだまだ寒さが厳しい時期です。

◇◆◇季節の行事◇◆◇

節分



節分とは「(季) 節を分ける」という意味があり、本来、立春・立夏・立秋・立冬の前日はすべて節分の日になります。現在は立春の前日の2月3日を「節分の日」として豆まきが行われます。

豆まきの歴史は古く、平安時代の大晦日の夜に行われた悪鬼や疫病を払う儀式が起源と言われています。

最近では、その年の恵方に向けて巻き寿司を食べる「恵方巻き」が節分の行事として広く知られてきました。

※諸説あります

◇◆◇季節の花◇◆◇



梅

「松竹梅」として新春には欠かすことのできないおめでたい花とされ、2月に入ると各地から梅の便りが届きます。梅は昼より夜から朝にかけて強い香りを発します。

中国から伝わり、観賞用や薬用として長く日本人に愛されてきたことから、多くの詩歌に読まれてきました。

元号「令和」も万葉集から引用され、話題になりました。

万葉集 第五卷「梅花の歌」

初春の令月にして気淑く風和ぎ、

梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫す

ひな飾り展示の お知らせ

2月中旬から3月にかけてひな飾りの展示を行います。七段飾りのお雛様や色とりどりのつるし雛が春の訪れを告げてくれます。

ぜひご覧下さい。

